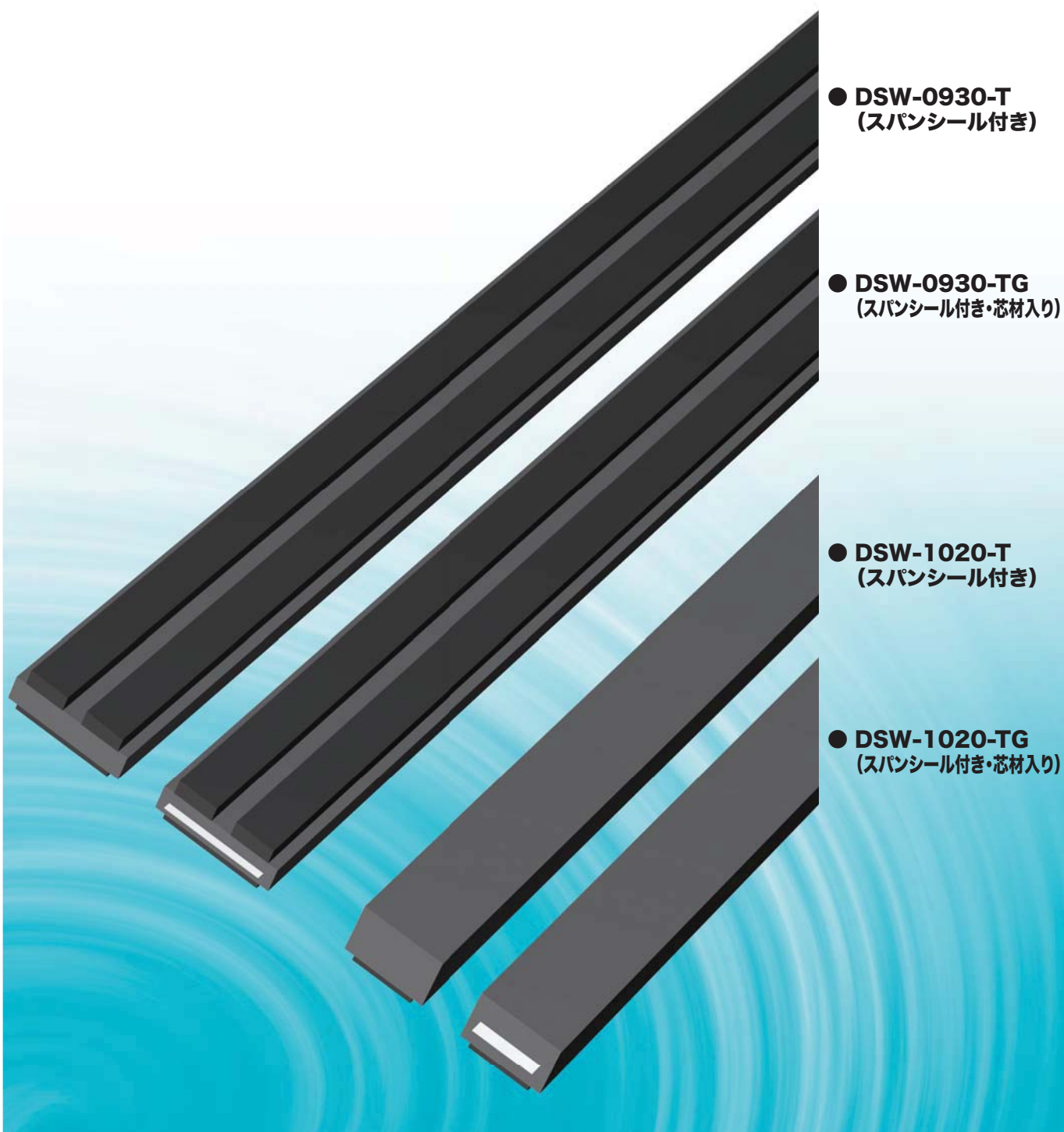


ネオスパンシールDSWシリーズ

コンクリート打ち継部用水膨張止水材



● DSW-0930-T
(スパンシール付き)

● DSW-0930-TG
(スパンシール付き・芯材入り)

● DSW-1020-T
(スパンシール付き)

● DSW-1020-TG
(スパンシール付き・芯材入り)

ネオスパンシールは、コンクリート打継部の止水材として水膨張の止水機能により止水します。



特長

1. 非加硫ブチルゴムと水膨張の組み合わせにより、下地への接着性および初期止水を可能にしています。
2. 膨張速度を遅らせる遅延タイプですので、コンクリート中の水分ではほとんど膨張しません。躯体強度が出て、埋め戻し後の進入水により膨張します。
3. 芯材入りタイプは、施工後2次打設までに冠水した場合でも、蛇行を抑制し、確実に打継部に納まります。
4. 特殊ゴムで成形されているため弾力性に富み、圧縮変形しても復元します。
5. 耐久性、耐薬品性に優れています。

■ コンクリート打継ぎ用

※ 止水性を重視する部位には、別売品のスパンシールWタイプをご使用ください。

品番	倍率	サイズ(厚×幅)	スパンシール付き	芯材入り	入数/ケース
DSW-0930-T	4倍	9mm×30mm	○		5m×6巻
DSW-0930-TG	4倍	9mm×30mm	○	○	5m×6巻
DSW-1020-T	4倍	10mm×20mm	○		5m×8巻
DSW-1020-TG	4倍	10mm×20mm	○	○	5m×8巻

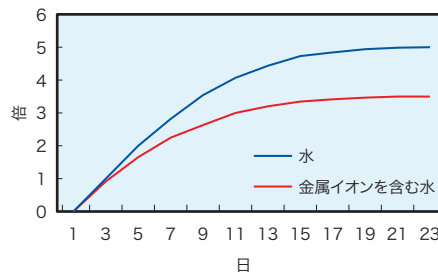
※ スパンシール付きは初期止水と共に止水性を向上させます。
 ※ 芯材入りは雨水等により冠水する場合に使用してください。

DSW-0930-T	DSW-0930-TG	DSW-1020-T	DSW-1020-TG

■ 物性特性

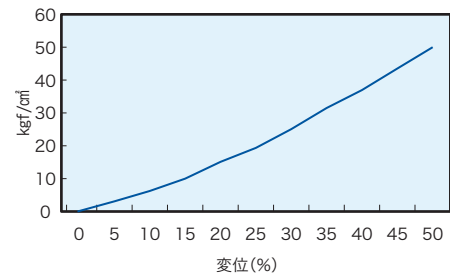
項目	DSWシリーズ
引張り強さ MPa	5.4
伸び %	730
硬さ JIS-A	50

■ 水膨張倍率



※ 水道水による自由膨張倍率を表しますが、製品の寸法形状により水膨張速度は変わります。
 ※ 1%セメント水と1%のNaClの膨張倍率を測定しています。
 ※ テストピース/5×20×50mm

■ 圧縮応力



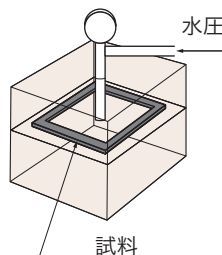
※ 水膨張止水材の圧縮率と圧縮応力の関係。
 ※ テストピース/5×20×50mm
 ※ 圧縮速度/5mm/分

■ 水密試験

水圧	品名	DSW-0930-TG	DSW-1020-TG	SH-100
0.1MPa		漏水なし	漏水なし	漏水なし
0.2MPa		漏水なし	漏水なし	漏水なし
0.3MPa		漏水なし	漏水なし	漏水なし
0.4MPa		漏水なし	漏水なし	漏水なし
0.5MPa		漏水なし	漏水なし	漏水なし

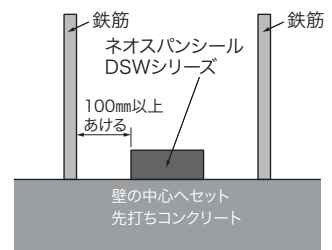
テスト状況

- 現場打設コンクリートの打継部の止水テストを行っています。
- 定型物と同時に、一液性水膨張シーラントもテストを行いました。品名:SH-100



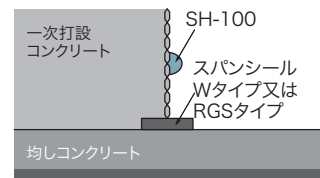
■ コンクリート打継ぎ

ネオスパンシールDSWシリーズ



※ コンクリートの被りが浅い場合、膨張圧によってクラックが発生することがあります。

一液性水膨張シーラントSH-100



■ 専用接着剤

サンタックボンド
PB-50(1kg)/缶



■ 施工方法

1. 止水材取付部分は、コンクリート硬化前にコテ等で平滑に仕上げてください。
2. コンクリート養生後、取付部分のレイトンス、ホコリ等を取り除き、接着剤にて取付を行ってください。
3. 下地が凹凸、または濡れている場合は、下地調整材としてサンタックシーラントSH-100を併用し、コンクリート釘で固定してください。
4. 製品同士の接続は、50mm以上横に重ねて取付けてください。(施工例参照)

■ 注意事項

- 本製品は、膨張遅延タイプですが、長期冠水が予想される場合は、TGタイプをご使用ください。
- 製品は、鉄筋より100mm以上内部へ設置してください。(膨張圧によりクラックを発生させることがあります。)
- 止水性を重視される部位には、別売のспанシールWタイプをご使用ください。

■ 標準施工例



① 表面に付着しているゴミ、レイトンス等をワイヤーブラシで取り除いてください。



② 接着剤PB-50を30mm巾以上ハケで塗布してください。
(注) 接着剤PB-50は、蓋を開けたままにすると粘度が上昇しハケ塗りが困難になりますので、こまめに蓋を開けてください。



③ 接着剤は塗布後指でふれて粘着しない程度(塗布後10分以上)まで乾燥させた後、次の作業を行ってください。



④ ネオспанシールDSWの離型フィルムを剥がしてください。
(注)この面には接着剤は塗布しません。



⑤ 接着塗布面上にネオспанシールを貼り合わせます。



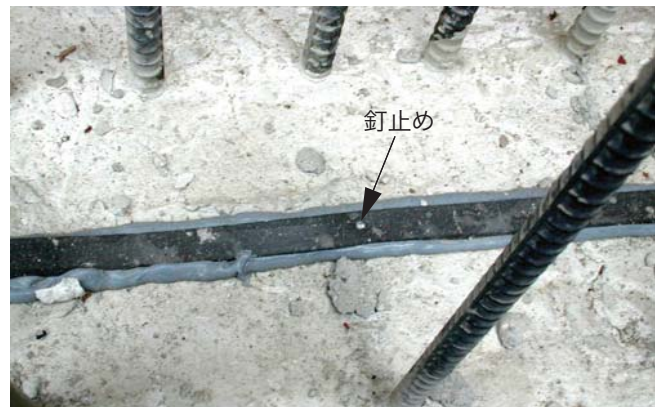
⑥ ハンドローラーで止水材の上表面を圧着してください。

■ 接続方法



- 50mm以上平行ラップさせてください。
(注)必要に応じて平行ラップ部をサンタックシーラントSH-100で隙間を充填してください。

■ 湿潤凹凸面の施工



- 標準施工例の接着剤の代わりに、サンタックシーラントSH-100を塗布しその上からネオспанシールを釘止めしてください。
(注)釘止めの間隔は30cmが目安ですが、現場の状況によって適宜調整してください。

水膨張シリーズ品揃え

一液性シーラント



倍率	形 態	入数/ケース
2	320cc入り カートリッジ	24本/ケース

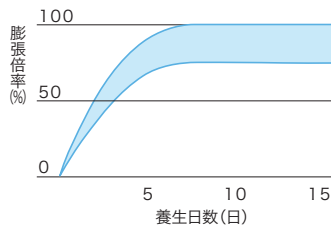
サンタックシーラント SH-100

● 物性特性

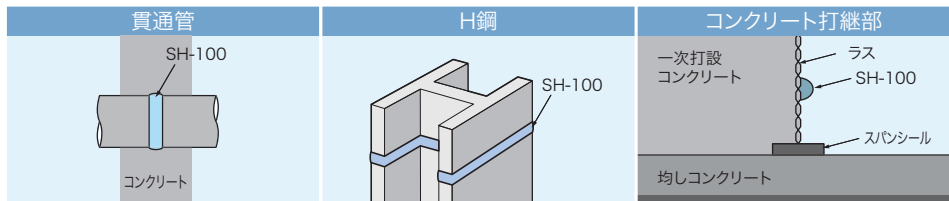
硬化前		硬化後		
外観	ペースト状	硬さ (JIS A)	JIS-K-6253に準拠	31
比重	1.25	引張強さ (MPa)	JIS-K-6251に準拠	4.2
押し出し性 (秒)	3	伸び (%)	JIS-K-6251に準拠	1050
スランプ (mm)	2	引裂強さ (N/mm)	JIS-K-6252に準拠	12
タックフリー (時間)	2			

JIS-A-1439に準拠

● 水膨張特性

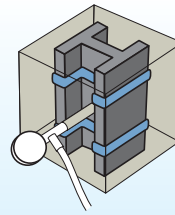


● 用途



- H鋼の止水
- 貫通部の止水
- コンクリート打継部の止水
- コンクリート二次製品のジョイント止水
- スパンシールの補助材
- ネオスパンシールの補助材

● H鋼の止水試験



● 加水圧テスト (H鋼)

水圧 (MPa)	漏水の有無
0.1, 0.2, 0.3, 0.4, 0.5	無

※各水圧で60分間保持し、漏水の有無を確認した。
漏水が無ければさらに昇圧し、0.5MPaまで昇圧した。

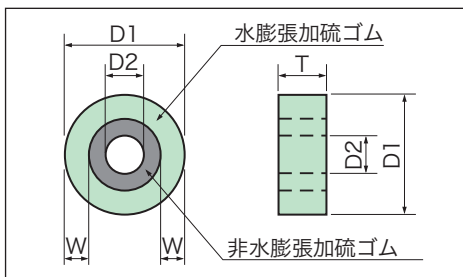
セパレーター用止水材

サンタックセパリング



倍率	形 態	入数/ケース
2	非膨張ゴム+水膨張ゴム	1000個/ケース

● 形状及び寸法

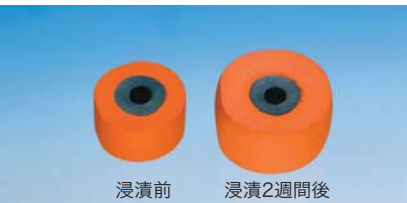


● 寸法表 (単位: mm)

品 番	N-8	N-9	N-12	N-15	N-19	
適 用	2.5分	3分	4分	5分	6分	
水膨張加硫ゴム色	オレンジ	グリーン	ブルー	グレー	オレンジ	
外 径	D1	24	25	28	32	35
内 径	D2	6.3	7.4	10.1	12.9	16.0
肉 厚	W	5	5	5	5	5
厚 み	T	12	12	12	12	12

● 浸漬前後比較

(2.5分用・1%セメント水中)



サンタックセパリングの中央部の内径は、膨張後も広がりにません。

● 材料及び物性

内部加硫ゴム (クロロプレン系合成ゴム)

項 目	単 位	測定値	測定方法
硬 さ	—	50	JIS K 6253
引張強度	MPa	9.0	JIS K 6251
伸 び	%	490	JIS K 6251

外部加硫ゴム (クロロプレン系合成ゴム)

項 目	単 位	測定値	測定方法
硬 さ	—	52	JIS K 6253
引張強度	MPa	9.0	JIS K 6251
伸 び	%	750	JIS K 6251
体積膨張率	倍	1.8	水道水14日浸漬

● カタログデータは代表値であり、品質を保證するための規格ではありません。 ● 商品改良のため、仕様、外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

早川ゴム株式会社

本社・箕島工場 / 〒721-8540 広島県福山市箕島町南丘5351番地
TEL(084)954-7801 FAX(084)953-2121
東京支店 / 〒135-0031 東京都江東区佐賀1丁目16番10号
TEL(03)3642-1180 FAX(03)3643-6288
大阪支店 / 〒564-0052 大阪府吹田市広芝町12番8号
TEL(06)6386-6531 FAX(06)6380-0670
仙台営業所 / 〒984-0015 仙台市若林区卸町5丁目2番10号(卸町斎喜ビル3F)
TEL(022)353-6235 FAX(022)232-2033
名古屋営業所 / 〒460-0003 名古屋市中区錦1丁目2番22号(中部資格ビル5F)
TEL(052)211-3444 FAX(052)211-5053
福山営業所 / 〒721-8540 広島県福山市箕島町南丘5351番地
TEL(084)954-7801 FAX(084)953-2121
福岡営業所 / 〒815-0031 福岡市南区清水1丁目18番6号(第二松岩ビル)
TEL(092)511-3914 FAX(092)511-3947

● お問い合わせは

